

原子力発電を支援する基盤技術開発の中核

原子力技術研究所

低線量放射線研究センター

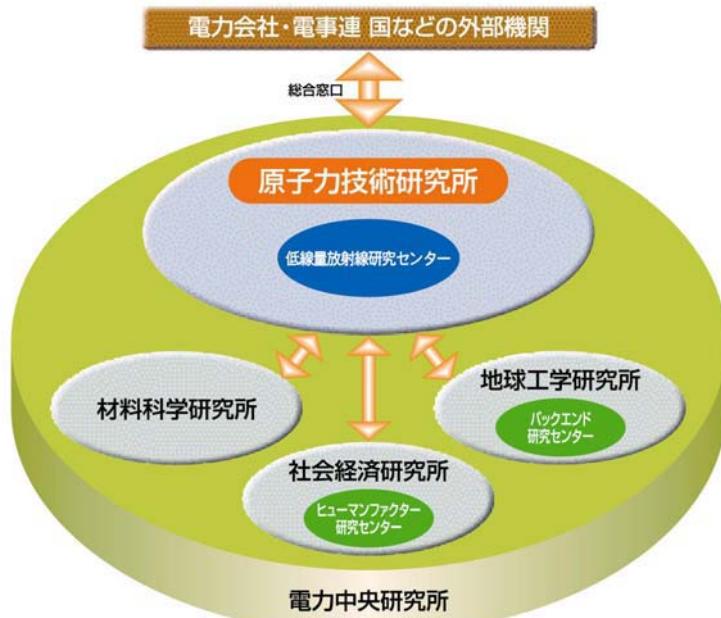
原子力研究の中核的役割を担うとともに、軽水炉の運用・性能向上を支える基盤技術、バックエンド対策に関する安全性研究、革新的燃料サイクルや新型炉技術の開発、低線量放射線の生体影響評価や関連情報の収集・発信による放射線影響への理解を深める研究に取り組んでいます。

研究の領域

- 発電基盤技術
- 次世代サイクル
- 新型炉
- 放射線安全

研究の柱

- 原子力の運転・保守に関する基盤充実のための技術開発
- 低線量放射線に対する社会的理解促進のための研究
- 原子力の将来技術・先端的基盤研究



社会と技術をつなぐ学術的シンクタンク

社会経済研究所

ヒューマンファクター研究センター

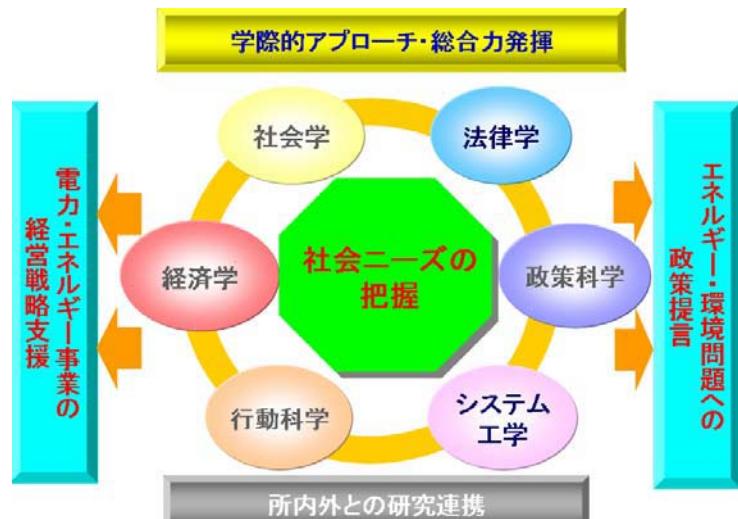
電力・産業界、政府・自治体、NPOなどの社会ニーズを的確にとらえ、経済学、法律学、社会学、システム工学、政策科学、行動科学など多岐にまたがる専門分野の研究者を結集し、将来の社会経済の望ましい姿を示すとともに、エネルギー・電力に関わる諸課題の解明・解決につながる政策提言を行い、電気事業をはじめひろく社会への貢献をめざしています。

研究の領域

- 事業経営・電力政策
- 地域経済・エネルギー技術政策
- ヒューマンファクター

研究の柱

- 温暖化防止政策の防止と提言
- 自由化制度改革の総合評価と対応策
- 電力流通設備のマネジメント方策
- ヒューマンパフォーマンス向上方策の構築



地球と社会基盤を支える科学・工学のCOE

地球工学研究所

バックエンド研究センター

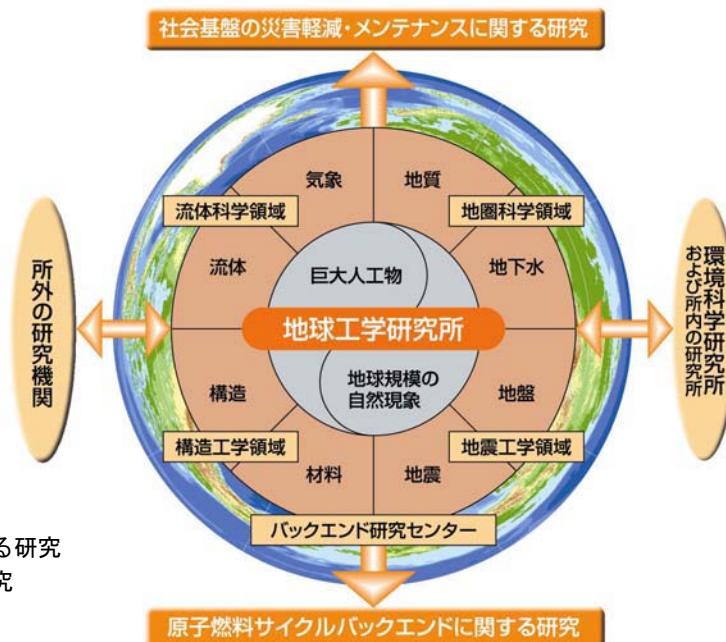
地圏・水圏・気圏など地球規模の幅広い自然現象の解明に取り組む、地質・地盤・地下水・地震・材料・構造・流体・気象の専門家集団です。電力施設など社会基盤の立地・建設、災害軽減・メンテナンスなどの研究を推進するとともに、原子燃料サイクルバックエンドに関わる使用済み原子燃料の輸送・貯蔵、放射線廃棄物の処分、解体廃棄物の再利用に関する技術開発に取り組んでいます。

研究の領域

- 地図科学 ● 地震工学
- 構造工学 ● 流体科学

研究の柱

- 社会基盤の災害軽減・メンテナンスに関する研究
- 原子燃料サイクルバックエンドに関する研究



材料問題のソリューション・プロバイダー

材料科学研究所

材料技術は、あらゆる技術分野においてブレークスルーをもたらし得るキーテクノロジーです。エネルギー機器の高度運用を可能にする材料工学的ソリューションの提供、エネルギー産業に技術革新をもたらす新機能発現材料などの研究開発に意欲的に取り組み、電気事業をはじめとするエネルギー産業における材料問題のソリューション・プロバイダーをめざしています。

研究の領域

- 構造材料評価
- 機能・機構発現
- 材料物性・創製
- P D センター

研究の柱

- プラント・機器の合理的な運用・維持に関する研究
- 新しい機能発現材料を創製する物性物理学的研究
- エネルギー産業を支える高性能材料の開発研究
- 材料の特性予見を可能にする計算材料科学研究
- 原子力発電所機器の超音波探傷に関する技量試験

